

ENDURANCE RACING **グリップヒーターHG 取り付けについて** JNREB530G1
適合車種：REBEL250 (8BK-MC49)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
 ご使用前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
 いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

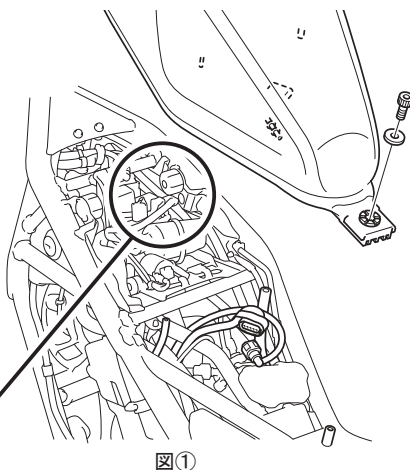
警告 ※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な
 事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●接続する前に

本説明書に記載の無い各部のボルト、ナットの取り外し方については車両のサービスマニュアル
 を参考にしてください。

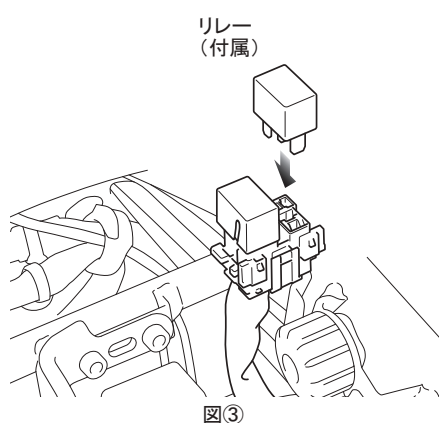
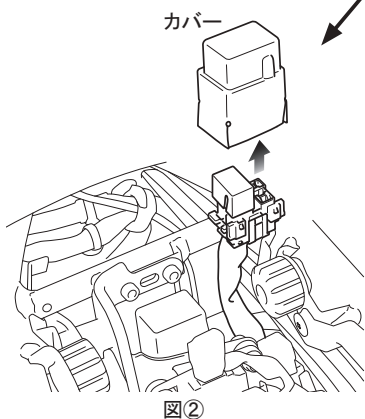
<リレーの取り付けについて>

1. バッテリーのマイナス端子をいったん取り外し
 ます。燃料タンクを取り外して、リレーが取り
 付けできるようにしておきます。(図①)



2. リレーのカバーを取り外します (図②)

3. カバーを取り外したところにあるカプラーに
 付属のリレーを接続します。(図③)

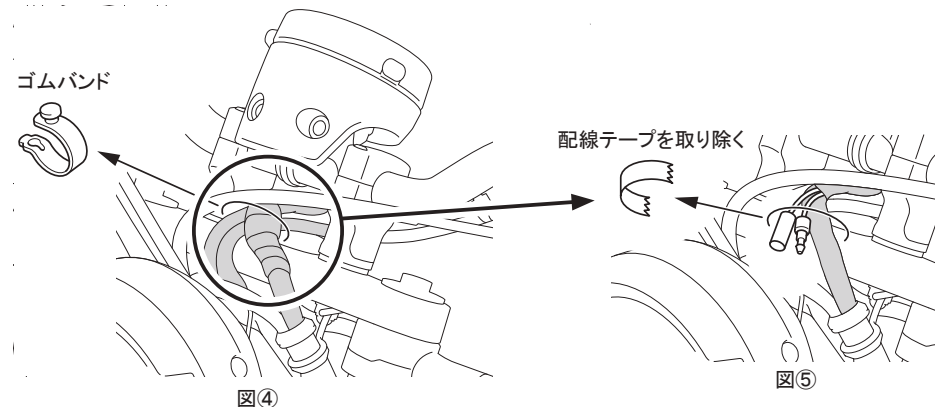


4. 取り外した逆の手順でもとに戻します。外したバッテリー端子も接続しておきます。

<グリップヒーターの取り付けについて>

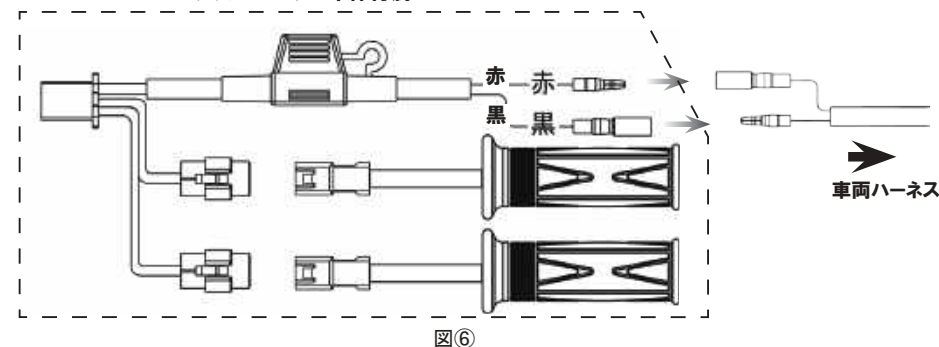
①配線の接続について

メーター下のハーネスを束ねているゴムバンドを外し、配線テープを取り除いて、車両のオプション
 用ギボシ端子にグリップヒーターのハーネスを接続します。(図④、⑤)



ハーネスを接続したら、図⑥のように左右グリップ、スイッチを仮接続してグリップヒーターの動作
 確認をしておきます。問題無く動作すれば、グリップとスイッチは一旦ハーネスから外しておきます。

グリップヒーター本体付属



②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。
 純正グリップが付いていたところに付着して
 いるボンドをパーツクリーナーなどできれいに
 取り除きます。

③制御スイッチの取り付け

写真①のようにハンドル操作の邪魔に
 ならない位置に付属のブラケットをハンドルに
 固定します。

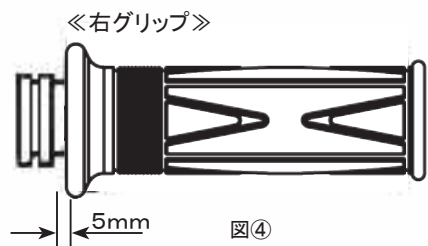


④左右グリップの取り付け（参考例）

右側グリップはスロットルパイプとグリップヒーターのクリアランスが大きいので、あらかじめ、写真②のようにグリップヒーター本体に付属しているアルミテープを貼り付けて、クリアランス調整をします。写真③のように実際にグリップを差し込み確認をしてみて、簡単に入らなくなるまで、テープを貼り付けてから、別売の接着剤を使用してグリップの取り付けしてください。



グリップヒーターの配線は下記の注意事項を確認してグリップヒーターを差し込み位置を決めます。また、右側グリップは図④のようにスロットルパイプとグリップ間が5MMIになるようにしてください。また、純正グリップエンドが無いので、写真④のようにグリップヒーター付属のエンドキャップを接着剤などで固定してください。



注意

左右のグリップ共にグリップから出ている配線の位置を確認してから取り付けしてください。また、右側はスロットルを回した時に配線には絶対負荷がかからないようにしてください。グリップから配線が出ている部分は弱く、断線して破損してしまう恐れがあります。

●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に**1分以上**は暖めないで下さい。（特に右側）。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

※右側グリップはスロットルを全開、全閉にした時に、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全閉まで戻ることを確認、点検を行ってください。

⑤配線のまとめ

それぞれの取り付けが終わったら、車両のハーネスやスロットルケーブルなどに沿わせながら、左右グリップ、スイッチの配線を通してグリップヒーターハーネスのカプラーに接続します。配線の長さが余ってしまっている部分はタイラップなどでうまくまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに力がかかっていないか、ハンドル操作の邪魔になっていないか確認します。



※このとき、ハーネスとスイッチの接続カプラー部は配線テープを巻き付けて防水処理を施してください。（写真⑥）

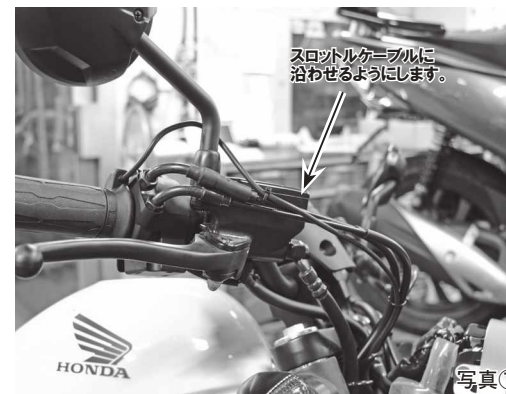


⑥取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。問題なく温まったら、取り外したものを元に戻して取り付け完了です。

●構成部品●

- ・リレー・・・1本
- ・書類・・・1部



・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
endurance-parts.com